

## 早期体験実習の教育効果に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部・薬学部・医療技術学部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2026 年 4 月 15 日 ～ 2031 年 3 月 31 日

### 〔研究課題〕

新規アクティブラーニング導入による学習効果の検証  
-POP 広告作成演習を介した法規制の理解-

### 〔研究目的〕

本研究は、薬学部生による POP 広告作成演習を通じて、一般用医薬品・保健機能食品の法規制理解と広告表現の実践的判断力の育成を図るものである。アンケート結果を後ろ向きに解析し、教育効果を明らかにすることで、セルフメディケーション支援に資する薬剤師育成と教育カリキュラムの最適化に寄与します。さらに、学生の誤解や表現判断の傾向を分析することで、教材改善にもつなげることを目指します。

### 〔研究意義〕

薬学教育のカリキュラムの最適化、セルフメディケーションに関わる新たな演習・実習プログラムの開発や、社会から求められる薬剤師の育成に寄与することを目指します。

### 〔対象・研究方法〕

2024 年度、2025 年度に薬学部 3 年次科目、医療コミュニケーション 2 の演習を受講した学生全員を対象とします。医療コミュニケーション 2 の演習の前後で実施したアンケート調査の記録を用いて、学生の理解度の変化や、演習に対する感想を統計的手法を用いて解析し本演習の教育効果を明らかにします。

### 〔研究機関名〕

帝京大学 薬学部 薬学教育推進センター

### 〔個人情報の取り扱い〕

情報は適切に管理し、個人情報は個人を特定できないように加工します。解析結果は調査研究以外で使用いたしません。また、解析結果は成績に反映しません。協力拒否を希望されても、成績評価には何の影響もありません。

対象となる学生で、ご自身のアンケート結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしく願い申し上げます。

### 問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 中村 康宏 (帝京大学薬学部 薬学教育推進センター 助教)  
研究分担者: 村上 勲 (帝京大学薬学部 薬学教育推進センター 講師)

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211 (代表)